

PTAだより

校訓

誠実和敬

心豊かに
学び 考え
遅く

今しかできないこの時期に何をするか



校長 岡本 浩一

肌寒くなり、秋の訪れを感じる今日この頃、保護者の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃より、本校の教育活動に対し、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。また、第一回富高祭では、PTAバザーでご協力いただくほか、行灯仮装パレードや展示、模擬店、ステージ発表など多くの方にお越しいただき、学校祭テーマ「Restart」新たな幕開けへ」を体現した素晴らしい三日間となりました。重ねて感謝申し上げます。

さて、本校は、本年4月、富良野高校と富良野緑峰高校が再編統合し、新たな北海道富良野高等学校として再スタートしました。これまでの伝統を引き継ぎつつ、生徒一人一人の夢を叶える学び舎を目指して取組を進めており、生徒は学習や部活動に日々積極的に取り組んでいます。生徒の活躍の様子は、学校便りや学校HPをご覧いただければと思いますが、市内でのボランティア活動など学校内外で活躍する生徒の姿を目にし、校長として誇らしく思う日々です。

こうした中、3年次生は、進路実現に向け最大の山場を迎えます。すでに合格や内定を得た生徒もありますが、受験はチームプレーとも言われ、仲間とともに頑張れば大きな力を発揮することができます。ご家庭でも、頑張っている生徒の後押しをお願いするとともに、進路決定後も周囲の頑張っている生徒を最後まで応援する姿勢を持ち続けるよう伝えていただければ幸いです。

また、2年次生は、富良野高校の中核として様々な場面で牽引役となることが求められ、1年次生は、高校入学後半年が経った今、高校生として自分で判断し、自分の足で歩き始めることが求められます。生徒が様々な場面で活躍し成長できるよう、教職員一同支援していきます。

冒頭でふれた第一回富高祭ですが、テーマ曲は緑黄色社会の「恥ずかしいか青春は」でした。青春のかけがえのなさを表現した曲ですが、本校の生徒も、この歌詞のとおり、今しかできないことに果敢に挑戦してほしいと思います。青春は期待や希望、不安や悩み、挫折など様々な経験をする複雑な時期です。ただし、複雑だからこそ、多くのことを学ぶことができるとも言えます。

我々教職員一同は、この青春という複雑な時期を過ごす生徒を支え、果敢な挑戦をする生徒のために、一丸となって教育活動を推進してまいりますので、保護者の皆様には変わらぬご支援とご協力を、よろしくお願い申し上げます。

高校生活は、未来への「助走」期間



PTA会長 笹川 友一

日頃より本校PTA活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。本年度より、PTA会長を務めさせていただいております笹川と申します。どうぞよろしくお願いいたします。新しい学校がスタートしてから数か月が経過しました。今年度も子どもたち・保護者・教職員の架け橋となるPTA活動を目指し、微力ながら尽力していく所存ですので、引き続きのご支援・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

さて、高校生活と聞いて、皆さんは何を思い浮かべるでしょうか。受験勉強、部活動、友人との語らい、学校祭や体育祭といった行事。どれもがかけがえのない思い出となることでしょう。しかし、大人になった今、私は高校生活を「未来への助走期間」だったと強く感じています。

社会に出ると、自分の意見をはっきりと持ち、時には周囲とぶつかり合いながらも、前に進んでいかなければならない場面に何度も遭遇します。そんなとき、高校時代に培った「非効率で、無駄に思えるような経験」が、私たちを支えてくれるのです。

部活動で味わった挫折と、そこから這い上がった達成感。勉強がうまくいかず、夜遅くまで友人と励まし合った日々。学校祭で、クラス一丸となって一つの目標に向かって汗を流した時間。これらは、結果だけを求められる社会では、なかなか経験できないことです。失敗を恐れず、何度も挑戦できる高校生活だからこそ、私たちは多くの「非効率」を経験し、人間としての厚みを増していくことができます。

そして何よりも大切なのは、多様な価値観を持つ人々と出会い、関わることです。大人になると、仕事や生活環境によって人間関係が固定されがちです。しかし、高校という場所には、さまざまな家庭環境、個性、夢を持った生徒が集まります。彼らとの出会い、議論、そして時には衝突を通じて、自分の価値観が揺さぶられ、視野が大きく広がっていくのです。

もちろん、受験勉強は大切です。しかし、それ以上に、高校生活でしか味わえない「非効率で、無駄に思えるような経験」にこそ、全力で取り組んでほしいと思います。将来、どのような道に進むにしても、ここで得た経験が、きっと皆さんの人生を豊かにしてくれるはずです。

最後に、生徒の皆さん。今この瞬間を、かけがえのない時間として大切に過ごしてください。保護者の皆様、そして先生方。子供たちが自らの力で未来を切り開けるよう、温かく見守ってまいります。



学校祭PTA活動報告・・PTAバザー大盛況に終わる

PTA年次委員長 鍋島 美津子

新設富良野高校の第1回学校祭が開催され、3日目の7月13日（日）にPTAバザーを開催しました。統合後初めての学校祭ということもあり、年次委員会を数回開催して計画を進めました。旧富良野高校と旧緑峰高校の良さを生かしながら、生徒たちの学校祭に協力できればと当日を迎えました。

当日は23名の保護者の皆様に協力をいただき、「焼きそば」と「綿あめ」の調理・販売、そして飲料水の販売をさせていただきました。特に「焼きそば」は野菜のカット作業に時間を要するため朝早くからの作業になりました。

当日お手伝いいただいた保護者の皆様、そして購入していただいた皆様のおかげで4万2810円の売り上げがありました。今回の売り上げの全額は生徒会会計に寄付させていただきます。

更に「クレープ」や「米粉のお菓子」などを近隣の飲食店様のご協力のもとで販売させていただきました。また、販売ブースでは飲食店様に「塩ザンギ」や「塩パン」などを製造販売、そして校舎前庭には「キッチンカー」の出店にも協力いただき、非常に賑やかな雰囲気になりました。3年次生の「模擬店」も元氣いっぱい素晴らしい学校祭になったと思います。

PTAの皆様の献身的な協力のおかげをもちまして、完売でバザーを終えることができました。バザーに協力してくださった保護者の皆様、そして商品を購入してくださった皆様、本当にありがとうございました。厚く御礼申し上げます。



Ⅱ 前期PTA活動報告 Ⅱ

○PTA総会開催

4月19日（土）全校で授業参観を実施し、130名を超える保護者が来校しました。その後、PTA総会が行われ、笹川友一PTA会長、岡本浩一校長の挨拶の後、議事が進められました。統合後のPTA会則が承認された後、今年度の事業計画や予算が提示され、全会一致で承認されました。統合後の新たなPTA役員が中心となって、生徒たちの学校生活のサポートを担っていくことが確認されました。会員の皆様どうぞよろしくお願いいたします。



○春の交通安全街頭指導

4月21日～25日の登校時間に「通学時における交通ルールの街頭啓発」を目的に、「春の交通安全街頭指導」がおこなわれました。風紀委員の生徒、先生方、そして保護者3名にも協力をいただきました。10月6日からは「秋の交通安全街頭指導」が予定されています。どんな日が短くなり、下校時間は暗い状況下になることも多いと思います。くれぐれも交通安全に注意してください。

○北海道高等学校PTA連合会大会参加

6月7日～8日、函館市を会場に「第74回北海道高等学校PTA連合会大会」が行われ、本校からは加藤準PTA副会長、天山学PTA顧問、そして岡本浩一校長が参加しました。全体会では講演や教育懇談会が開かれ、「株式会社セコマ」の丸谷代表取締役会長の講演を聴きました。分科会ではそれぞれのテーマに係る講話や小グループでの意見交流等が行われました。

○「富良野地区高等学校PTA生徒指導連絡協議会」開催予定

11月27日（木）本校を会場に「富良野地区高等学校PTA生徒指導連絡協議会」を予定しています。研修内容等詳細についてはPTA育成委員会が現在計画中です。今回、会場の富良野高校と「上富良野会場」「南富良野会場」をオンラインで結び、多くの会員の方々が参加いただけるよう、新しい試みを計画しています。詳細は後日お子様を通じて案内させていただきます。

PTA 及び文化体育後援会				
会 長	笹川 友一	(1-E)		
副 会 長	加藤 準	(3-G)		
〃	高谷 美枝	(1-A)		
会 計	松田あゆみ	(3-H)		
監 査	古野 利恵	(2-D)		
〃	三嶋 大介	(2-G)		
総務委員長	池添 夏枝	(3-E)		
育成委員長	藤野 翔太	(2-G)		
年次委員長	鍋島美津子	(3-B)		
顧 問	岡本 浩一	(校長)		
顧 問	天山 学	(前富良野高校 PTA 会長)		
事 務 局 長	杉本 忠宏	(教頭)		
会 計	功刀 義勝	(事務長)		
事 務 局	北村 智裕	(総務部)		
〃	坂 大祐	(総務部)		
〃	伊藤 彰浩	(総務部)		
〃	柏木 陽一	(総務部)		
〃	小池 真	(総務部)		
〃	宮岡 仁	(総務部)		
〃	望月虎太郎	(総務部)		
〃	坂本旬美子	(総務部)		